

記者発表（資料配布）				
月／日	担当課・係名	TEL	発表者名	その他資料配付先
4／27 (金)	社会教育課 社会教育班	078-362-3782 (内線 5756)	土屋 由利子 (藪内 大介)	

平成30年度ひょうご・ロシアハバロフスク少年少女交流事業の  
参加者募集について

平成30年度ひょうご・ロシアハバロフスク少年少女交流事業の参加者を下記  
のとおり募集します。

記

- 1 事業趣旨 本県の少年少女がハバロフスク地方を訪問し、自然保護区  
域における活動を通じて環境保護等について学ぶほか、地元  
青少年との交流を通じてロシアの生活文化体験等の国際交流  
活動を行う。
- 2 訪問日程 平成30年7月31日（火）～平成30年8月7日（火）7泊8日
- 3 訪問先 ロシア連邦ハバロフスク地方
- 4 募集人員 県内在住かつ在学の中学1年生から高校1年生までの生徒12名
- 5 参加代金 168,000円
- 6 応募方法 平成30年5月1日（火）から5月28日（月）（必着）  
所定の申込書を提出
- 7 申込先 公益財団法人兵庫県生きがい創造協会  
嬉野台生涯教育センター  
(加東市下久米1227-18) TEL (0795) 44-0712

<交流の経緯>

兵庫県は、昭和44年のハバロフスク地方政府との友好提携締結以降、長年に  
わたりコウノトリの幼鳥の受贈をはじめ、友好親善を推進する活動を行ってき  
た。本事業では、平成18年度から交流を続けており、今年度は6回目のロシア  
訪問となる。

- |         |  |
|---------|--|
| 昭和60年7月 | 「ハバロフスク地方友好代表団」受入れ、コウノトリ6羽を受贈          |
| 平成3年5月  | ハバロフスク地方とのニューリーダー・プログラム（若手人材研修）（～H19）* |
| 平成11年7月 | 友好交流30周年を記念して友好訪問団を派遣 * * 知事部局事業       |
| 平成17年9月 | 「コウノトリ放鳥式典」「第3回コウノトリ未来会議」開催            |
| 同年12月   | ハバロフスク地方政府副議長から子どもたちの交流の提案             |
| 平成18年8月 | ハバロフスク地方の少年少女受入れ（13名、7泊8日）             |
| 平成19年8月 | 本県からの現地調査団派遣                           |
| 平成20年8月 | 本県から少年少女がハバロフスクを訪問（12名、7泊8日）           |
|         | 以降、交互に訪問と受入れを実施                        |

## 参加者要項

### ★参加資格

- ・県内在住かつ在学の中学1年生から高校1年生までの生徒
- ・規律ある団体生活ができる方
- ・8日間の共同生活に適応できる健康な方
- ・事前研修会に2日間とも出席できる方  
第1回 6月24日(日) 第2回 7月15日(日)
- ・渡航に必要な手続を出発までに行える方
- ・来年度受入れ時、ホームステイに協力できる方

### ★参加費用(男女別部屋定員利用を基準とします)

- ・168,000円
- ★利用予定航空会社 全日本空輸 S7航空

### ★利用予定宿泊先

ハバロフスク：ホテル、青少年校外学習センター

### ★食事回数 朝食7回・昼食6回・夕食7回※機内食を除く

- ★兵庫県職員が引率し、現地ロシアハバロフスク地方政府がお世話致します。(添乗員は同行致しません。)

### ★申込方法

- ・「ひょうご・ロシアハバロフスク少年少女交流スクール参加申込書」に必要事項を記入(写真貼付)し、下記に直接または郵送にて提出してください。

<提出期限> 平成30年5月28日(月)必着

<提出先> 公益財団法人兵庫県生きがい創造協会

嬉野台生涯教育センター

多世代学習・地域づくり担当

〒673-1415

兵庫県加東市下久米 1227-18

※申込者が多数の場合は、書類選考により決定します。

※取得した個人情報については、「ひょうご・ロシアハバロフスク少年少女交流スクール」利用目的以外には使用しません。

### ■参加者費用に含まれているもの

1. 航空運賃：全行程エコノミークラス航空運賃
2. 宿泊料金：宿泊料金及び税・サービス料金(男女別部屋定員利用)
3. 食事料金：旅行日程に記載の回数(朝7回・昼6回・夕7回)※機内食は除く
4. 施設見学料金：旅行日程表に明示した各地での施設見学料金・ガイド料金。乗り物料金。
5. 手荷物料金：お1人様20kg以内のスーツケース1個の手荷物(利用航空会社の規定による)
6. 空港・ホテル間の送迎料金
7. 渡航手続諸費用(出入国記録書類の作成代行・査証申請書類の作成・取得代行)※ご自身で行っても返金はいたしません。
8. 日本国内空港施設使用料、現地空港税他
9. 査証(ビザ)代及び取得代行手数料
10. 燃油特別付加運賃

### ■旅行代金に含まれていないもの

1. 超過手荷物料金(規定の重量、容量、個数を超える分について)
2. クリーニング代、電報電話代、ホテルのボーイなどに対するチップ、その他追加飲食など個人的性質の諸費用
3. 傷害・疾病に関する医療費
4. 渡航手続諸費用(旅券印紙代・旅券申請書の作成代行)
5. 日本国内における自宅から発着空港までの交通費・宿泊費

### ■取消料

お申込み後の取消は、下記の取消料が必要です。

旅行開始日の前日から起算して 30日前～3日前	旅行開始日の 前々日以降～旅行開始日当日	旅行開始後 又は無連絡不参加
20%	50%	100%

※なお、現地政情不安等により、当事業の催行が中止になることがあります。ご了承お願い申し上げます。

### ■お客様が出発までに実施する事項

旅券・査証について (日本国籍以外の方は、自国の領事館、渡航先国の領事館入国管理事務所にお問い合わせ下さい。)

#### ○旅券(パスポート)

今回の旅行には、有効期限がロシア出国時6ヶ月以上・旅券の未使用査証欄が2頁以上残っている旅券が必要です。

#### ○査証(ビザ)

今回の旅行には、査証が必要です。査証(ビザ)取得費用は参加費用に含まれております。

### ■査証(ビザ)について

今回の滞在先「ハバロフスク(ロシア)」の入国には、査証(ビザ)が必要です。査証(ビザ)申請には必要な書類があります。

①旅券(パスポート)オリジナル【有効期限がロシア出国時6ヶ月以上】

②申請書(第1回の事前研修会で、お渡しします)

③証明写真(縦4.5cm×横3.5cm。裏にローマ字氏名)

※旅券未取得の方は、6月中の取得を目処に申請を行って下さい。

### ■問合せ先

公益財団法人兵庫県生きがい創造協会  
嬉野台生涯教育センター

多世代学習・地域づくり担当

〒673-1415 加東市下久米 1227-18

<TEL> 0795(44)0712

<FAX> 0795(44)1185

### ■航空機(渡航手続含む)取扱

(株)近畿日本ツーリスト関西 神戸支店

<TEL> 078-321-0633

公益財団法人兵庫県生きがい創造協会 嬉野台生涯教育センター

\*コウノトリがつなぐロシアハバロフスクに行こう!\*

2018年

ひょうご・ロシアハバロフスク  
少年少女交流スクール

参加者募集



募集人員

12名

10名様以上で出発

旅行期間

平成30年

7月31日(火)～8月7日(火)

7泊8日

目的

ハバロフスクの自然・歴史・環境学習への参加と交流

参加費用

168,000円

(男女別部屋定員利用を基準とします)

対象：兵庫県内在住かつ在学の中学1年生から高校1年生までの生徒

募集締切：平成30年5月28日(月)必着

※申込者が多数の場合は書類選考により決定します。

主催：兵庫県教育委員会

企画・運営：公益財団法人兵庫県生きがい創造協会  
嬉野台生涯教育センター

協力(受入)：ハバロフスク地方政府

旅行企画/手配：(株)近畿日本ツーリスト関西 神戸支店

事前研修会

とき：第1回/平成30年6月24日(日)

第2回/平成30年7月15日(日)

ところ：兵庫県立嬉野台生涯教育センター

◆ ひょうご・ロシアハバロフスク青少年交流スクールの特徴

①ハバロフスク地方政府の支援

昭和44年、兵庫県とハバロフスク地方政府とが姉妹提携を結びました。コウノトリの幼鳥の譲受やニューリーダーの受入を実施するなど友好を深めてきました。青少年の交流については、ハバロフスク地方政府のご好意により滞在期間中はスクール生の受入を全面サポートしてくれます。

②ハバロフスクの青少年との国際交流

ハバロフスクの青少年との交流プログラムを通して、「スポーツ・文化」や「歴史・環境」について学習し、交流の輪を広げます。

③「共同環境学習」ハバロフスクの大自然を見に行こう！

ハバロフスクの中心を流れるアムール川の自然をロシアの子どもたちとともに観察することにより、地球規模での環境問題について考えます。大陸の雄大さには感動します。

④宿泊施設の充実

子ども夏期宿泊センターである青少年校外学習センターは、救急設備も整っており、とてもきれいな宿泊施設です。

⑤事前研修会の充実

2回の事前研修会を実施します。専門家からロシアの生活文化・歴史・環境について学びます。子どもたち同士の仲間づくりを図るとともに、兵庫県やコウノトリについて学習します。

⑥東経135度にあるハバロフスクと兵庫との交流

兵庫県とハバロフスク地方政府は東経135度であり、子どもたちの交流を通して友好を深めます。

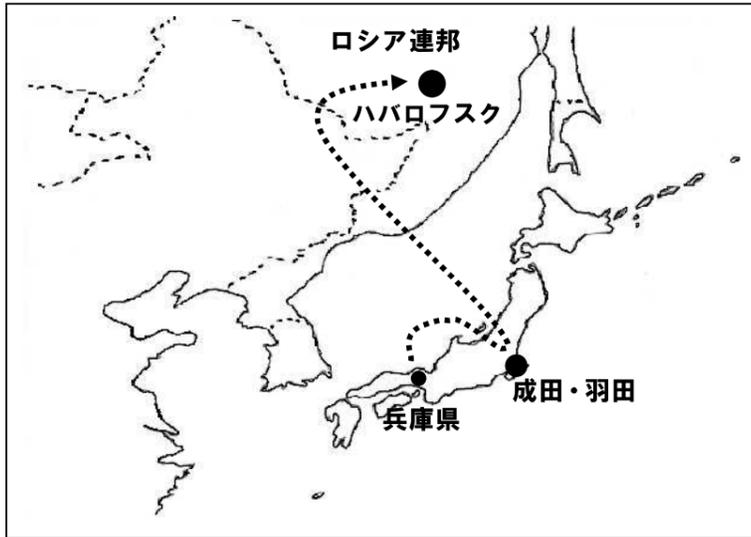
⑦隔年の交流

兵庫県とハバロフスク地方政府では「訪問と受入」を隔年で実施しています。

◆ ロシア連邦ハバロフスク地方について

ハバロフスク地方は、ロシアの極東に位置し、日本海、オホーツク海に面し、アムール川が流れています。首都のモスクワからは遙かに遠く、シベリア鉄道経由で8,523km離れており、7時間の時差があります。兵庫県と同じように東経135度が通っているため、日本との時差は+1時間です。

中心都市であるハバロフスク市の人口は約60万人(2015年調査)、日本からは飛行機で3時間ほどで行くことのできる身近なヨーロッパです。



★平均気温・降水量・服装

月	7	8	9
最高気温	27	25	19
最低気温	17	16	9
降水量	133	153	79
服装	A/B	A/B	C

※気温は℃、降水量はmm  
 ※A：夏服・半袖シャツ  
 B：合服 C：冬服・コート

★アムール川★

アムール川はロシアで1番、世界では8番目に長い川です。その長さは4,400キロぐらいです。川幅はハバロフスク付近では1.5~2キロ、深さは5~6メートル、もっとも深い所では100メートルぐらいです。ロシアで1番長い川を自分の目で見るすることができます。

★グロデコフ記念郷土博物館★

赤煉瓦の古い建物。極東・沿岸地方の歴史、自然、風俗に関する資料が展示されています。世界に3つしかない「ステラー海牛」の全身骨格が特に有名。世界で最も大きい淡水魚のアムールのチョウザメの剥製など見ごたえがあります。ハバロフスク市では有名な博物館です。

◆ 日程(予定)

日次	月日	発着地/滞在地名	現地時間	交通機関名	摘要	宿泊先
1	7/31 (火)	伊丹空港集合 伊丹空港発 羽田空港着 成田空港発 ハバロフスク着	7:45 9:00 10:10 14:35 18:25	ANA18 S7 568	～ロシアの大地へ～ 出発式(伊丹空港内) 羽田～成田間はバス利用 S7 航空にて、ハバロフスクへ	ホテル
2	8/1 (水)	ハバロフスク市 ラゾ地区	午前 午後	バス	～ロシアの仲間との交流学習①～ ハバロフスク地方政府教育科学省青少年政策部を訪問 青少年校外教育センター 入所・案内ツアー 青少年交流プログラム	青少年校外教育センター
3	8/2 (木)	ハバロフスク市 ラゾ地区	終日	バス	～ロシアの仲間との交流学習②～ 青少年交流プログラム 【青少年校外学習センター 泊】	青少年校外教育センター
4	8/3 (金)	ハバロフスク市 ラゾ地区	終日	バス	～ロシアの仲間との交流学習③～ 青少年交流プログラム 【青少年校外学習センター 泊】	青少年校外教育センター
5	8/4 (土)	ハバロフスク市 ラゾ地区	終日	バス	～ロシアの仲間との交流学習④～ 青少年交流プログラム	青少年校外教育センター
6	8/5 (日)	ハバロフスク市 ラゾ地区	午前 午後	バス	～ハバロフスクを探検しよう～ 青少年交流プログラム 市内観光	ホテル
7	8/6 (月)	ハバロフスク市	終日	バス	～ロシアの家族との交流～ ホームビジット 【ホームステイ実施については調整中】	ホテル または ホームステイ
8	8/7 (火)	ハバロフスク市 ハバロフスク発 成田空港着 成田空港発 伊丹空港着	11:55 13:35 17:00 18:20	バス S7 567 ANA2177	～ロシアの大地を後に～ S7 航空にて、日本へ 解散式(伊丹空港)	

※発着日時、及び交通機関は変更になる場合がございます。

※現地の都合により変更する場合がございます。

※ANA=全日本空輸 S7=S7 航空(旧称シベリア航空)

【前回参加者の声】

この「ひょうご・ロシアハバロフスク青少年交流スクール」に参加して、数えきれないほどたくさんのお話を学びました。それぞれの国にそれぞれの言葉はあるけれど、心が通じ合えば何でもできると実感しました。「国境」なんて、ただの線でそれに私たちは感わされてはいけません。「国境」があるから文化も習慣も全然違うけれど、私たちは分かり合えて、仲良くなれます。そのことが私がロシアに行って一番学んだことです。

**ひょうご・ロシアハバロフスク少年少女交流スクール 参加申込書**

ふりがな		性 別	男・女	写 真 縦 4cm×横 3cm  (裏面に氏名を記入して 貼付してください。)
名 前				
生年月日	平成 年 月 日生 ( 歳) (西暦 )			
学 校 名	立 学校 年 組			
学校所在地	〒 Tel - -			
ふりがな				
現 住 所	〒 Tel - - Fax - -			
保護者氏名	印			
連 絡 先	Tel - -		緊急(携帯等) - -	
飛行機やバスでの移動に耐えられますか。	十分耐えられる		耐えられる	不安がある
パスポートの有無	有 (パスポート番号: )			無
海外渡航歴	有 (渡航先: )			無
このスクールを知ったきっかけ	(1) 新聞 (2) テレビ・ラジオ (3) 学校 (4) 市町広報紙 (5) 県広報紙 (6) 知人・友人・家族(兄弟も含む) (7) センターの募集ちらし (8) その他 ( ) ※該当するものに○印をつけてください。			

※この個人情報は、ひょうご・ロシアハバロフスク少年少女交流スクールに関する以外に使用しません。

**ひょうご・ロシアハバロフスク少年少女交流スクールの応募にあたって、必ず本人が記入してください。**

1 なぜ、申し込みをしようと思いましたか。申し込みの理由を書いてください。

2 ロシアやハバロフスクについて知っていることや、イメージについて書いてください。

3 ハバロフスクでやってみたいこと、チャレンジしたいことと、その理由を書いてください。

4 ロシアの中学生・高校生と一緒にやってみたいこと、教えてあげたいことを書いてください。

5 あなたの特技や趣味、得意なスポーツ、得意な歌はありますか。

6 学校・地域における部活動、クラブ活動、生徒会活動、団体(野外)活動など、やっていることがあれば書いてください。

7 参加することになれば、あなたは兵庫県の代表として行くことになります。兵庫県の代表として、どんなことを心がけようと思いますか。

8 兵庫県や日本のことを紹介するとすれば、どんなことですか。また、あなたはどんなことをしようと思いますか。

9 スクール生は12名、引率者4名となります。スクール生として、どんなことに心がけようと思いますか。